

第23回 坂田・早川記念レクチャー

宇宙のはじまり

ゆいぶつろん

ゆいこうろん

唯物論から唯空論へ

宇宙は「無」から始まった。

どうして、何もないところから、こんな多くの物質とエネルギーに満ちあふれた宇宙ができたのか？いかにして宇宙が生まれたのか？エネルギーって保存しないの？その理解を進めるきっかけとなったのが、2012年のヒッグス粒子の発見です。最先端の素粒子研究の対象が、「粒子（物質）」から「真空」や「時空」に移っています。「無用の用」で、「真空」がこの宇宙を生んだ可能性が見え始めてきました。また「時空」（空間と時間をあわせたもの）も、ただの入れ物ではなくて、何か構造があり、量子コンピューターの作動原理である「量子もつれ」に関係があると思われると思います。最新の成果から今後の展開について考えます。



講師

しょうじ

浅井祥仁 氏

高エネルギー加速器
研究機構 機構長

2026 年

12月20日 日 13:30 ~ 16:00
(開場 13:00)

F U J I なごや科学館 (名古屋市科学館)

生命館地下2階 サイエンスホール

対象 高校生以上

定員 200 名 (事前申込制)

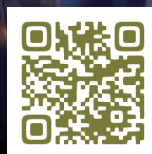
※申込多数の場合は抽選 (学生・教員を優先します。)

参加費 無料

※科学館への入館には所定の観覧料が必要です。

申込方法

講演会 web ページより
お申し込みください。



申込締切：12月6日 (日)

<https://www.phys.nagoya-u.ac.jp/SakataHayakawa/>

内容に関するお問い合わせ

名古屋大学大学院理学研究科 N 研 担当：堀井
sakata-hayakawa2026@kmi.nagoya-u.ac.jp

申込方法・会場に関するお問い合わせ

F U J I なごや科学館学芸課 坂田・早川記念レクチャー担当
電話 052-201-4486 (代)

Photo: CERN / Maximilien Brice

主催



素粒子宇宙起源研究所
Kobayashi-Maskawa Institute
for the Origin of Particles and the Universe